

【おんがく】^{ばそこん}パソコンなどで、みたりきいたりできるひとは、とりくんでみましょう。

＜べんきょうすること＞

◆「たん たん | たん うん」のリズムをうって、たのしく『じゃんけんぽん』（きょうかしよ 14～15 ページ）をうたいましょう。



※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou1.html

- (1) 『じゃんけんぽん』をききましょう。いっしょにうたえるようになるまで、くりかえしききましょう。
- (2) うたいながら、「ぐう ぐう ぐう」「ちよき ちよき ちよき」「ばあ ばあ ばあ」「ぐう ちよき ばあ」のところにきたら、「たん たん | たん うん」のリズムにあわせてをうちましょう。（どうがといっしょにやってみましょう。）
- (3) 「たん たん | たん うん」のてびょうしをつけて、さいしょからさいごまでとおしてうたいましょう。さいごの「じゃんけんぽん」のあとに、おうちの人とじゃんけんをしてみましょう。（どうがでやりかたをたしかめましょう。）

◆『おちゃらかほい』（きょうかしよ 64～65 ページ）をきいたりうたったりして、てあそびをたのしみましょう。

- (1) 『おちゃらかほい』をきいてみましょう。
- (2) 『おちゃらかほい』のあそびかたを、きょうかしよのえや、どうがでみて、たしかめましょう。
- (3) あそびかたがわかったら、どうがにあわせて、おうちのひとといっしょにやってみましょう。なれてきたら、いろいろなはやさであそびましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・『じゃんけんぽん』では、「たん たん | たん うん」の手拍子を、拍に合わせて上手にできていたらほめてあげてください。「うん（休符）」のところでは、手を開く・握るなどして、しっかり休むことを意識できるように声をかけてあげてください。
- ・かぞえうたや手遊びうたは、楽しく遊びながら日本の音階に親しむことのできるものです。『おちゃらかほい』は、ぜひお子様と一緒にあそんでみてください。初めはゆっくりと、確実にできるようになってきたら少しずつ速くして、お子さんと一緒に楽しみながら取り組んでみてください。